

施設マネジメント室（第4回）

日 時：平成17年9月28日（水） 13時30分～

場 所：事務局2階小会議室1

参加者：望月室長，石井哲士朗（外国語学部：大学院担当），
豊島正之（AA研），宮城徹（留学生日本語教育センター），
早川会計課補佐，清水施設課長，宮本施設課補佐 以上8名

報告

局長：まず大学運営会議において学長から構成員について報告あり。

名簿は資料1，2

変更点は学部減1，事務局は会計課補佐へ変更

宮城：いつもはセンター長からなんだけれど

今回はまだ聞いていないのですがそれはいいのでしょうか？

局長：まだ？

宮城：はい

局長：上からお話ししていただくように

所属の部局長がご存知で

録音開始（忘れてた）

局長：部局長が知らないのはまずいのではということで今回のようなことに。

豊島：部局長はご存知なんですね？

AA研の場合は

局長：石井先生はどうですか？

石井：個人的に何の連絡はないですね。

前に頼まれたのは学部長から

立石先生からも新しい小林学部長からもお話はないです。

どこで決まったのですか？

局長：役員会で

石井：5、6月の教授会で配布された担当一覧

これ（施設マネジメント室）が一切掲載されていません。

局長：財政企画室とかは載っていませんでしたか。

宮城：役員を切り替える時期は？

局長：9月

宮城：他も勝手に決まっているんですか？

今回は何の話もなく

局長：例えば今回財政企画室は若手の先生を選んだら機能しなかったの、他の室ではメンバーを大幅に変更しているところもある。

学長発令が遅れているが任期2年間としてよろしくお願いします。

局長：議事要旨はこのままで

局長：概算要求の結果ですが、残念ながら本省から財務省へ概算要求は出ていません。

清水：本省は「安全・安心」「」「」を3本柱になっている。

本学のような新規大学は難しい。

また移転扱いでもなく

局長：施設の予算が

ほとんど老朽化につぎ込む、ということに

18年概算は申し訳ないが難しいと。

今年度の営繕事業について

清水：資料3

今回は学生の就学環境の改善

身障者の方が全盲1名、肢体不自由者3名

環境整備が間に合わないのは×

点字ブロックの整備、不陸（2cmをメドに）改修 駐車場の整備？
緊急性の高いものを優先的にやりたい
器具庫の雨水対策

宮城：さっきの概算要求で確認
来年以降はどうする？

清水：情報基盤整備は必要
本学で他の事項が出れば要求順位を下げる場合も。あげ続けてはいきたい。
他に緊急性のあるものがあればそれに切り替えても。
しかし要求順位から外すというのは

豊島：課長の話に共感 ただ、課長の話は中からの情報漏洩に重点をおいているが
防災対策として情報発信が必要
何らかの形でセキュリティ
この間で岡山大学が不正コピーをされた
大学で危機的状況にもかかわらず何も発信していない。これは大問題。
大阪大学の例もある。
何らかの形で大学の安全・価値としての観点からも必要かと。
メールアドレスが消えたのが残念（防災マニュアルの）

局長：あとで防災対策を話す際に
次にアスベストについて

清水：本省から実態調査が来ている
本学で確認しているのが本郷サテライトで吹きつけを使っている
ただし、曝露しているわけではないのですぐに危険ではない
西尾久は分析中

局長：これから報告する？

清水：はい

局長：昨日の会議で、推定すると1千億かかる 財源措置をどうするか？
次に消防計画、防災計画

8月に府中消防署へ提出、9月に多少の修正
これからも随時いいものにしていこうと

宮本：資料4（消防計画）、資料5（防災計画）、資料6（防災マニュアル）
いずれも案ですがと内容の説明
朱書き修正部分等について説明
防災マニュアル（簡易版）を学生等に配布

局長：間違ってる？

清水：メアドが間違っていたので一旦削除

局長：では削除ではない？
いつ訂正版？

宮本：

局長：案が出来たら役員会へかけたい

清水：では今週中くらいに

局長：いつまでに？

清水：今週中に室員の方に連絡して来週の火曜頃に

宮城：これは職員にどうかたちで周知徹底するのか？

清水：これは防災訓練に
これじゃあ通りませんか？

宮城：形は出来るかと思うが。
どういう方が

清水：そこまで考えようと思ったが本学は防災訓練をやってない

局長：防災訓練について考えていることを

清水：居住施設は絶対に
しかし職員の訓練も
一緒にして出来るのか？
国際交流会館だけ10月下旬に実施
11月には事務局だけで
職員の他に教員、学生
来年度はその反省にたつて

局長：今年度防災訓練というか避難訓練を行うと

清水：府中消防署も

豊島：避難訓練は屋内運動場か何かで？

清水：2階を事務局として

石井：災害を何か設定するんですね

清水：当然です。地震を設定します。
今日の新聞にもこれこれと

豊島：職員は籠城するようにその新聞記事にはある

局長：今度の日曜日に保護者会がある
そこで帰宅難民にならないよう
学生がどこら辺に住んでいるか調査したところ3割が遠く

豊島：23区外？

局長：いえ、23区でも遠いところ含めて
800人くらいが帰宅難民
どういう対策するか 水の確保だけか それとも乾パンも確保か
生協に備蓄というわけではないが願いの方法も検討
調理の火をどうするのか？
街路樹も枝下ろしをもっとする 等の話もしている

私は考えていなかったが、情報の整備も

豊島：娘の生存確認が第一

ネットワークは割りと強固 非常電源を確保されていれば
ただ今のところ東工大からの1本しか回線がない。
しかしNTTから1本でも確保していれば
生存・安否情報の確認が一番かと
この間の岡山大学はまったく
災害ではないが、学生がどこかに出かけて
予算の裏づけは難しいが
ネットワークだったら月数万円程度で

局長：今までは

現在は単独で
うちは非常用はないんでしょ
ガスが止まればダメ？

清水：ないです。

局長：持ち運び用の発電機を買っておけばいいんでしょ

豊島：情報発信は機械がここになくても
大阪の発信でも
電源は早く復旧する

豊島：安否情報はもっと簡単な番号にならないか。

5126では・・・3333とかに

局長：防災カードは？

清水：本当は学生のために緊急連絡先、個人情報にも関係しているが
来年配布するように検討している
(カード案を提示して説明)

局長：やる前に十分合意を取ってから

清水：案の以前の段階です。

早川：訓練の内容は

清水：放水まではやる

起震車とかは消防署の都合にもよるらしいので今後の打ち合わせ次第による

局長：財産譲渡と中期計画の変更

西尾久の処分について

宮本：財産譲渡 西尾久 譲渡の方法は売り払い

3月完成 9月いっぱいまでに移転完了

10月以降に処分

相手は警視庁と詰めている

中期計画について

本省については土地のみの売り払いで提出している

今後の計画で土地+建物の売り払いとなった場合、変更となる

局長：東京都の方はいつ？

宮本：1月下旬に

局長：建物込みで？

宮本：むこうも予算の示達次第でどうなるか

局長：他に何かありますか？

宮城：2期の進行状況は？

清水：確認申請は1ヶ月遅れ

完成は3月厳守で行っている

単年度予算なので

宮城：実際にこちらが受け取るのがいつになるのか

1期のときにもあったが

宮本：什器類は4月、5月

宮城：でいつ？

清水：当初は5月のGW頃に予定

しかし、留学生課からは待ったが入り、留学生は9月に帰国するので負担が大きい。
そういうことで調整をすすめている

宮城：あそこの残土の問題

受取先を探していると

清水：お金がないのでどうするか 困っている

局長：例えば、根っこのあるところに埋めるというものも

清水：戻ってきているがまだ1、2年そのまま

宮城：他の先生から崩れないか心配している

清水：ぶっちゃけ崩れない保証はない

宮城：

清水：そもそも残土を処分するという計画

宮城：おかしいですよ、建物建てるのに土の処分を検討していないのは？

局長：でも何らかしないとまずいでしょ

清水：処分だけで何千万

宮城：台風が来たときに鉄骨が倒れて学生がびっくりした

それはあったのか？

清水：はい

学生がたまたまビデオを取っていた
古いワイヤーが混じっていた
標準のマニュアルにのっとって行っていたが。

宮城：すぐそばに住んでいるのに謝罪があつてしかるべきなのではとの意見もある

清水：わかりました。何らかの

局長：では今日はこれで
次回は10月下旬頃に。

局長：マニュアル、計画 役員会へ出すことを忘れないように